

広島市安芸区
阿戸町

亀山八幡神社

享保年間(1716~36)に始められたと伝えられており、10月の第3日曜日に行われます。鬼が竹を鳴らして神様を起こし、石(神様)を神輿に入れ、本殿から御旅所へ行き奉納されます。

町内にある3つの荒神社を中心に上庭・中庭・下庭の「はやし」の組が作られ、横笛に合わせて各庭の傘袋を中心に、小学生の太鼓・小太鼓・摺鐘がはやして神社神輿のお供をします。「はやし」は、各庭2匹の鬼を先頭に鳥居の前を出発し、拝殿前で神社神輿を迎え御旅所まで随行します。

このはやしには弊社社長、社長も子供の頃に参加していて、40年経った今も社長はまだ覚えていて出来るそうです。

祭り当日の午前中は鬼が各家を回る朝鬼があり、子供たちは逃げ回り、小さな子供は無理矢理抱っこされて大泣きします。うちの子達も、大泣きしたり隠れたりしていたなど懐かしと思うとともに受け継がれていく事の大切さを感じました。



ワカバ 通信08

髷ワカバユニフォーム

広島市東区戸坂山崎町2-15

TEL:082-220-2255

HP:wakaba-uniform.co.jp

2025(令和7)年11月4日(火)



ワカ子ちゃん



ワカぞーくん

秋祭りいろいろ



広島市安佐南区
長束

長束神社

地域の守り神として古くから信仰されており、地元の人々にとってはとても身近で親しみのある神社です。

由来 本殿・拝殿など建物の一部は文政11年(1828年)に建立されたものです。境内にある大銀杏(雄)の木は樹齢200年以上と推定され、秋には樹木全体美しく黄金色に輝く名木です。

感想 毎朝の散歩で通る静かな神社が、この日は地域の温かさや笑顔があふれているのを感じました。いつもと違う賑やかな雰囲気の中で神楽の舞がとても美しく迫力があり、初めて観る神楽にとっても感動しました。



広島市東区
戸坂くるめ木

狐瓜木神社

夕方から夜にかけて盛大に神楽が奉納され、次の日には氏子によって神輿が担がれ町内をねり歩きます。

由来 創建千百余年、くるめ木の小高い山(宮の上)に古くから鎮座し、総(惣)社と呼ばれて、この一帯をお守りしてきた神社です。

感想 日曜の朝、元気な声で子供会の御神輿のワッショイワッショイという掛け声を聞きました。みんなハツラツとしていて可愛い笑顔でした。またお祭りでは、久々に神楽を見せてもらい楽しかったです。

実は、神社の神主さんは主人の名付け親なんです。いつも手を合わせ感謝しています。



東広島市 西条酒まつり

日本酒がテーマの国内最大級イベント。全国から約800銘柄の日本酒が集まり、また西条にある7つの酒蔵が開催する「酒蔵会場」等がありました。



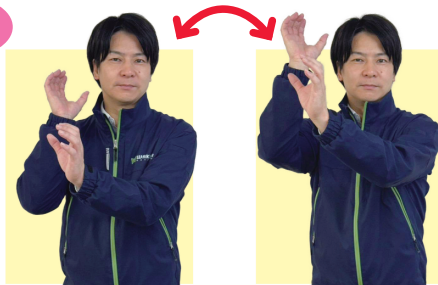
手話

祭り
行く

コミュニケーションのバリアフリー化を目指して手話に挑戦します。ワカバ縫製工場の白須さんに教えてもらいます。

今月の手話は「祭」と「行く」です。

QRコードの方では、「祭」と「行く」を動画で紹介しています。



神輿をかついで上下に揺らす仕草をします。



人差し指を下に向けて、指先を前に出します。